

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：0355507120
聖路加国際病院附属クリニック 消化器内科 小俣富美雄

【研究責任者】

聖路加国際病院附属クリニック 消化器内科 小俣富美雄

成人を対象とした大腸癌のスクリーニングとサベイランスに 関する研究

1.研究の対象

2004年1月～2015年3月に当施設で大腸内視鏡検査を受けられた方

2.研究の目的・方法

本研究の目的は、欧米で使用されているガイドラインを参考に、日本人における妥当な大腸癌のスクリーニング、及び経過観察の方法（サベイランス法）を明らかにすることである。

方法としては、大腸腫瘍に対する便潜血反応検査の診断能を明らかにする。
また、各種検査の検査間隔の妥当性に関して検討する。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査となります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2020年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、大腸内視鏡所見（ポリープの大きさ、数）、大腸内視鏡検査の所要時間、合併症（低酸素血症の有無）、ポリープの病理所見、家族歴、カルテ番号、便潜血反応の結果 等